

松本 美和子

Miwako Matsumoto (soprano)

1972年ローマ国立歌劇場で「カルメン」のミカエラでデビュー以降、ウィーン国立歌劇場、バイエルン国立歌劇場など、世界各国の主要オペラ劇場に出演。1991年10月、ウィーン楽友協会にて、日本人としては初めての楽友協会主催による歌曲の夕べに出演し大好評を博した。1996年4月には、トスティ生誕150周年記念コンサートを紀尾井ホールで開催し、トスティ100曲を歌いあげて大きな話題をよんだ。1998年4月、プッチーニのオペラ「蝶々夫人」のタイトルロールで新国立劇場98-99シーズンの幕開けを飾り、新聞各紙で絶賛を博した。1999年は、新国立劇場の「こうもり」でオペレッタにも挑戦した。また、1999年はレスピーギ生誕120周年にあたり、それを記念して日本で初めて、全曲レスピーギのCDをビクターより発売されている。1990年新日鐵音楽賞特別賞、1998年モービル音楽賞を受賞。2002年12月にはソフィア国立歌劇場「ラ・ボエーム」の公演に出演。さらに2003年6月にはA. プレヴィン作曲オペラ「欲望という名の電車」、2005年はデビュー40周年記念コンサートを行い、翌年2006年にはこれまでの演奏活動が高く評価され、紫綬褒章を授与される。2011年にはデビュー45周年記念で、紀尾井ホールにて、プーランク「声」の公演を実施。2012年これまでの功績を認められ旭日小綬章を叙勲された。

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

松本 美和子 Miwako Matsumoto (soprano)

1972年ローマ国立歌劇場で「カルメン」のミカエラでデビュー以降、ウィーン国立歌劇場、バイエルン国立歌劇場など、世界各国の主要オペラ劇場に出演。1991年10月、ウィーン楽友協会にて、日本人としては初めての楽友協会主催による歌曲の夕べに出演し大好評を博した。1998年4月、プッチーニのオペラ「蝶々夫人」のタイトルロールで新国立劇場98-99シーズンの幕開けを飾り、新聞各紙で絶賛を博した。1999年は、新国立劇場の「こうもり」でオペレッタにも挑戦した。1990年新日鐵音楽賞特別賞、1998年モービル音楽賞を受賞。2002年12月にはソフィア国立歌劇場「ラ・ボエーム」の公演に出演。さらに2003年6月にはA. プレヴィン作曲オペラ「欲望という名の電車」、2006年にはこれまでの演奏活動が高く評価され、紫綬褒章を授与される。2012年これまでの功績を認められ旭日小綬章を叙勲された。

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

Miwako Matsumoto (soprano)

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

Graduating at the top of her class from the Santa Cecilia Music Conservatory of Rome, Miwako Matsumoto made her debut as Michala in a production of Carmen at the National Opera of Rome in 1972. Since then she has appeared with many of the world's top opera companies, including the Bayerischer Staatsoper, the Royal Opera (Covent Garden), the Berlin Deutscher Oper and the metropolitan operas of Florence, Genoa and Trieste. She was lauded in 1989 for her performances in the title role of Madame Butterfly with the Wien Staatsoper. In 1991 she became the first Japanese to be honored with a recital sponsored by the Wiener Music Verein, a production that received favorable reviews. To date, Miwako Matsumoto has appeared with Herman Prey, Alfredo Kraus, Jose Carreras, Gena Dimitrova, Juan Pons, Katia Ricciarelli and Ruggero Raimondi.

In Japan, Miwako Matsumoto has appeared in many operas and given many recitals since her debut in *Le Nozze di Figaro* in 1972. Her recent performances include *Madame Butterfly* with the New National Theatre Tokyo in 1998 and *Die Fledermaus* in 1999. A cycle of four recitals in which she sang 100 arias by Tosti on the occasion of the 150th year since his birth was widely acclaimed.

Performing mainly in Italy and Japan, Miwako Matsumoto continues to captivate audiences with her graceful stage presence as well as the beauty and power of her voice.

2015/16 season only. Please contact Japan Arts if you wish to edit this biography.

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092